

本定例会中に各常任委員会を開催し、付託案件の審査及び所管事項調査を行いました。審査概要は次のとおりです。

総務文教常任委員会

質問 防災行政無線のデジタル化が全国で実施されることとなるが、同時に、FM波による情報提供システムも整備したらどうか。複数システムで情報発信を行うべきであるし、FMラジオなら音声も鮮明であると思うが。

答弁 色々な方法で早く情報伝達する必要性は認識しており、予算と合わせて検討したい。

質問 市民会館の耐震改修及びリニューアルについて、その費用が約14.5億との説明があったが、リニューアルでは市民が期待する機能水準に及ばない面が多い。類似施設の建築費を参考とした場合の市民会館の新築費が2倍程度なら、耐用年数を考慮すれば、新築の方が有利ではないか。

答弁 倍の予算はかけられないので、なんとかリニューアルで20年程度使用したいと考えてい

る。愛され、安心して使ってもらえる施設にしたい。



市民会館

建設産業常任委員会

質問 スカイパーク振興事業(シャルマン火打スキー場等の運営)の指定管理者の社長が市長であることについて、以前から意見があったが、社長交代の見通しはどうか。

答弁 人材面の目途はあるが、事業開始当初から当時の町長が就いてきたこともあり、取締役会等でもなかなか交代の理解を得られない状況で、現在、課題を整理している段階である。

質問 月不見の池及び高浪の池

における雪害対応の補正予算の内容は。

答弁 月不見の池の工事は、大量の雪解け水の排水不良による市道への越水を防ぐものである。高浪の池では、雪によりロッジの屋根のひさしとキャンプ場の炊事棟の屋根が損傷し、その修繕を行うものである。



月不見の池

市民厚生常任委員会

質問 外国人登録法の廃止に伴う条例の改正等について、市内在住の外国人数や、法改正の背景などについて伺う。

答弁 市内在住の外国人は現在310人で、このうちフィリピン及

び中国国籍の方が、それぞれ約3分の1である。法改正は外国人登録等、国の事務の簡略化が主であるが、外国人にとっては滞在期間の延長や日本人と同じサービスが受けられる等のメリットがある。

質問 能生国保診療所の診療所整備基本構想の策定について伺う。

答弁 同診療所には現在使用していない入院施設などがある一方、隣接のおおさわの里では増設等の計画があることから、敷地利用の検討や、地域医療の方向性等についての構想策定を委託するものである。



能生国保診療所